

令和5年度事業実施報告書

報告日令和6年 5月 28日(火)

社会福祉法人沼ノ端福社会

社会福祉法人沼ノ端福祉会

令和5年度事業報告

●令和5年度本部拠点区分における事業報告

今年度は、本部として大きな事業もなく、沼ノ端おひさま保育園の園舎老朽化による（特に調理場の配管関係の老朽化、こども支援のため開設している子育てルームと入園児受入数の拡大による施設の使いにくさが）

●令和5年度各施設拠点区分における事業報告

I. 拓勇おひさま保育園拠点区分事業報告

1. 保育事業

(1) 乳児保育事業

乳児保育については、積極的に東部地域の低年齢受け入れを実施し、待機児童の解消に貢献しています。（4月1日3人以上の0歳児受け入れ実施）

(2) 障害児保育事業

障がい児保育については2名の児童に対し個別支援計画を作成し、苫小牧市身障者センターおおぞら園並びに教育委員会指導室と連携をとりながら、早期療育の方向性を探りながら、小学校への継続的な保育を実施してきました。

(3) 保育時間延長事業

午後6時30分から午後7時00分までの間就労並びに保護者の保育要望によって30分の保育時間延長を実施している。（利用登録制）補助金年間30万円

(4) 病児保育（体調不良型）

年間利用総数132名の病児室利用（コロナ5類変更後も利用者が少なかつた）があり、専属の看護師が看護を担当

(5) 入所者処遇加算事業

60歳以上の雇用者北海道の入所者処遇加算を適用して補助金を申請している。（対象者2名）

(6) 保育所地域活動事業

地域交流を図るために観劇会等は園児のみの参加となる。

(7) 小学校との接続事業（補助対象外）

- ・ オープンスクールへの参観や運動会の参観実施を自粛
- ・ 小学校との連携強化（就学前の引き継ぎ業務・保育要録送付等）

(8) 小学校との接続事業

- ・ オープンスクールへの参観出席と運動会参観はコロナ対策で未実施
- ・ 小学校との連携強化（就学前の引き継ぎ業務・保育要録送付等）

(9) チーム加算事業

(10) 栄養士加算事業

(11) 処遇改善加算支給事業（処遇Ⅰから処遇Ⅲを支給）

- (12) 保育補助給付金事業（保育士資格を持っていない保育補助人員への補助）
- (13) 物価高騰による食材費並びに燃料費支援補助事業

2. 令和5年保育行事実施報告

（詳細資料のとおり）

3. 令和5年度職員研修実績報告

（詳細資料のとおり）

4. 令和5年度実習生受け入れ

・短期大学・専門学校 ・インターシップ（青翔中学校受入れ）

5. キャリアアップ研修実施

インターネット配信研修を実施（研修職員延受講人数 名）

I. 沼ノ端おひさま保育園拠点区分事業報告

【令和5年度沼ノ端おひさま保育園の主な事業】

1. 保育事業

(1) 乳児保育事業

乳児保育については、積極的に東部地域の低年齢受け入れを実施し、多くの待機児童の解消に貢献しています。（4月1日3人以上の0歳児受け入れ）

(2) 障がい児保育事業

障がい児保育についても、障害児5名受け入れを実施し、苫小牧市身障者センターおおぞら園と連携をとって早期療育の方向性を探りながら、関係機関と連携して保育にあたっています。

(3) 保育時間延長事業

午後6時30分から午後7時00分までの間就労並びに保護者の保育要望によって30分の保育時間延長を実施している。（利用料発生登録制）補助金年間30万円

(4) 入所者処遇加算事業

60歳以上の雇用者北海道の入所者処遇加算を適用して補助金を申請している。（対象者2名）

(5) 子育て拠点支援事業

① 子育てルームおひさま年間利用延べ総数 1,075名

② おひさま広場 年間利用延べ総数 229名

(6) 小学校との接続事業

・オープンスクールへの参観出席・運動会参観出席

・小学校との連携強化（就学前引き継ぎ業務）各就学先学校保育要録送付

(7) チーム加算事業

(8) 処遇改善加算支給事業（処遇Ⅰから処遇Ⅲを支給）

(9) 物価高騰による食材費並びに燃料費支援補助事業

2. 令和5年保育行事実施報告

（詳細資料のとおり）

3. 令和5年度職員研修実績報告

(詳細資料のとおり)

4. 令和5年度実習生受け入れ

・短期大学・専門学校 インターンシップ(中学校) 実習生受け入れ実施

6. キャリアアップ研修実施

インターネット配信研修を実施(研修職員延受講人数2名)

